北海道上富良野町における基本計画の概要

計画のポイント

上富良野町は、産業別の付加価値額（平成24年度経済センサス）において「建設業（22.1%）」「農業、林業（20.8%）」「製造業（20.1%）」「卸売業、小売業（16.4%）」の順という構造となっている。このうち、基幹産業の農業では多種多様な農作物を生産しているほか、畜産業も盛ん（食用豚の産出額は北海道内で第2位/平成28年農業センサスの推計結果）である。特に「かみふらのポーク」はブランド豚として高い評価を得ている。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、食料品関連製造分野や本町の産業基盤を支えるものづくり関連分野のさらなる付加価値創出を目指すとともに、地域内の他産業への経済的波及効果による地域経済の活性化を図る。

促進区域

北海道上富良野町

経済的効果の目標

・1件あたり平均40百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を2件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.42倍の波及効果を与え、促進区域で**113百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①②のいずれか）】

①上富良野町の「かみふらのポーク」等の農畜産物を活用した**食料品製造関連分野**

②上富良野町のものづくり関連産業の集積を活用した**ものづくり関連分野**

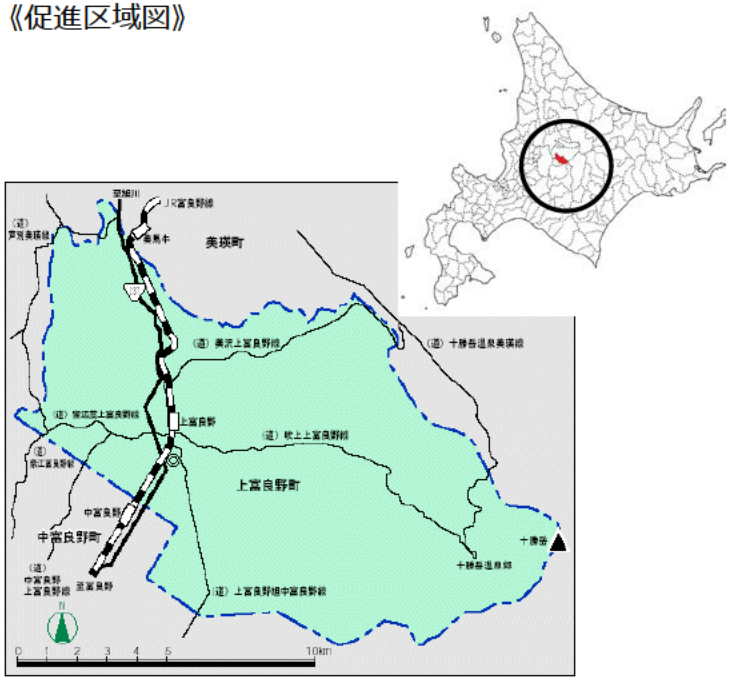
【要件２：高い付加価値を創出すること】
・付加価値増加分：3,920万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】
①売上：5%以上増加
②雇用者数：9%以上もしくは3人以上増加

制度・事業環境の整備

・固定資産税、不動産取得税等の減免措置
・新規開業・特産品開発支援事業補助金
・北海道産業振興条例に基づく助成措置
・事業者からの事業環境整備の提案への対応
・上富良野町中小企業融資条例
・商工業者持続化補助金
・情報処理の促進のための環境の整備
・立地企業へのフォローアップ

《促進区域図》



地域経済牽引支援機関

・上富良野町商工会
・旭川信用金庫
・空知商工信用組合

計画期間

計画同意の日から平成35年度（2023年度）末日まで